



2020年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月14日

上場会社名 株式会社 リンガーハット
 コード番号 8200 URL <http://www.ringerhut.co.jp>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々野 諸延

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 小田 昌広

TEL 03-5745-8611

四半期報告書提出予定日 2020年1月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第3四半期の連結業績(2019年3月1日～2019年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第3四半期	35,257	0.6	1,201	23.2	1,159	22.8	424	6.7
2019年2月期第3四半期	35,044	3.6	1,565	21.4	1,501	22.4	397	55.4

(注) 包括利益 2020年2月期第3四半期 268百万円 (18.4%) 2019年2月期第3四半期 329百万円 (62.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第3四半期	17.04	
2019年2月期第3四半期	15.93	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年2月期第3四半期	35,253	19,112	54.2	767.03
2019年2月期	32,380	19,133	59.0	768.07

(参考) 自己資本 2020年2月期第3四半期 19,092百万円 2019年2月期 19,114百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期		5.00		7.00	12.00
2020年2月期		5.00			
2020年2月期(予想)				7.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日～2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	2.3	1,800	24.8	1,700	26.4	550	34.3	22.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年2月期3Q	26,067,972 株	2019年2月期	26,067,972 株
期末自己株式数	2020年2月期3Q	1,176,036 株	2019年2月期	1,181,377 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年2月期3Q	24,889,027 株	2019年2月期3Q	24,944,495 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1)本資料に記載されている予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、【添付書類】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- (2)本資料のサマリー情報、【添付書類】2ページ「経営成績に関する説明」及び9ページ「セグメント情報」に記載している売上高には、その他の営業収入を含めております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済環境は、企業収益や雇用環境の改善に伴い、緩やかな景気回復基調にあるものの、自然災害の影響や、海外情勢の不確実性の高まりもあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、消費税増税に伴う消費者の節約志向に加え、原材料価格の高騰や継続的な採用難・パートアルバイトの時給の上昇により、厳しい状況が続きました。

このような状況の中、当社グループは食の「安全・安心・健康」の向上に継続して取り組んでまいりました。また、『全員参加で、更なる成長を目指そう』をスローガンに、強固な企業体質づくりとともに、企業価値向上に努めてまいりました。

店舗展開につきましては、国内に31店舗を出店し11店舗を退店いたしました。また、海外におきましては、4店舗を出店し4店舗を退店いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間末の当社グループ合計の店舗数は、国内801店舗、海外17店舗の計818店舗（うち直営店舗597店舗、フランチャイズ店舗221店舗）となりました。

既存店の売上高につきましては、当社グループ全店舗の当第3四半期連結累計期間の既存店売上高前年比率は96.9%となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は352億57百万円（前年同期比0.6%増）、営業利益は12億1百万円（同23.2%減）、経常利益は11億59百万円（同22.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億24百万円（同6.7%増）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

(長崎ちゃんぽん事業)

「長崎ちゃんぽんリンガーハット」では、2019年8月より酸味と辛さが特徴の「トムヤムクンちゃんぽん」を販売いたしました。また同年10月より秋冬の季節商品「かきちゃんぽん」を期間限定で販売しております。

出退店につきましては、国内では30店舗を出店し10店舗を退店、海外では4店舗を出店し4店舗を退店した結果、当第3四半期連結累計期間末の店舗数は、国内で692店舗、海外で15店舗の計707店舗（うちフランチャイズ店舗203店舗）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の既存店売上高前年比率は97.3%となり、売上高は275億19百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益は8億34百万円（同23.4%減）となりました。

(とんかつ事業)

「とんかつ濱かつ」では、2019年10月より期間限定商品「牡蠣ふらいとヒレ膳」「牡蠣ふらいととんかつ膳」「牡蠣ふらい膳」を販売しております。また10月よりランチメニューをリニューアルいたしました。

出退店につきましては、1店舗を出店し1店舗を退店した結果、当第3四半期連結累計期間末の店舗数は国内で109店舗（和食業態の長崎卓袱浜勝、とんかつ大學を含む）、海外で2店舗の計111店舗（うちフランチャイズ店舗18店舗）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の既存店売上高前年比率は95.7%となり、売上高は75億81百万円（前年同期比2.6%減）、営業利益は1億69百万円（同36.5%減）となりました。

(設備メンテナンス事業)

設備メンテナンス事業は、当社グループ内直営店舗及びフランチャイズ店舗の設備メンテナンスに係る工事受注や機器保全等が主な事業であり、当第3四半期連結累計期間の売上高は16億73百万円（前年同期比4.5%増）、営業利益2億10百万円（同6.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ28億72百万円増加し352億53百万円となりました。これは主に現金及び預金、売掛金や未収入金を中心とした流動資産の増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ28億94百万円増加し161億41百万円となりました。これは主に長期借入金及び短期借入金の増加や人件費の上昇による未払費用の増加によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ21百万円減少し191億12百万円となりました。これは主にその他の包括利益累計額の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期までの連結業績の進捗と市場環境動向等を踏まえ、2019年4月12日に公表した2020年2月期連結業績予想を変更しております。

2020年2月期通期連結業績予想数値の修正(2019年3月1日～2020年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	50,000	2,600	2,500	1,000	40.11
今回修正予想 (B)	48,000	1,800	1,700	550	22.10
増減額 (B - A)	△2,000	△800	△800	△450	—
増減率 (%)	△4.0	△30.8	△32.0	△45.0	—
(参考) 前期実績 (2019年2月期)	46,928	2,394	2,310	837	33.58

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,431,619	2,301,694
売掛金	799,208	1,234,691
商品及び製品	152,152	167,738
仕掛品	20,889	31,070
原材料及び貯蔵品	329,607	357,011
前払費用	427,737	398,831
未収入金	1,027,855	1,499,362
その他	197,226	453,998
貸倒引当金	△27,038	△27,038
流動資産合計	4,359,258	6,417,361
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,585,275	13,202,936
機械装置及び運搬具(純額)	791,184	1,381,213
土地	4,821,417	6,504,506
リース資産(純額)	159,434	129,609
建設仮勘定	4,256,818	16,297
その他(純額)	955,082	1,113,546
有形固定資産合計	21,569,212	22,348,110
無形固定資産	401,902	443,705
投資その他の資産		
投資有価証券	640,863	568,267
繰延税金資産	1,082,006	1,125,060
退職給付に係る資産	117,699	122,922
差入保証金	1,119,155	1,108,866
建設協力金	87,003	79,220
敷金	2,647,300	2,722,706
その他	379,101	340,044
貸倒引当金	△22,605	△22,605
投資その他の資産合計	6,050,523	6,044,481
固定資産合計	28,021,639	28,836,298
資産合計	32,380,897	35,253,660

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	967,039	1,145,873
1年内償還予定の社債	316,000	316,000
短期借入金	300,000	900,000
1年内返済予定の長期借入金	1,187,957	1,581,586
リース債務	122,849	111,546
未払金	833,915	793,685
未払費用	1,393,297	1,913,443
未払法人税等	342,170	329,729
未払消費税等	226,299	336,132
株主優待引当金	89,016	69,434
店舗閉鎖損失引当金	4,160	4,160
販売促進引当金	3,344	60
資産除去債務	21,116	3,743
その他	594,171	668,698
流動負債合計	6,401,339	8,174,093
固定負債		
社債	914,000	598,000
長期借入金	2,444,916	3,806,758
長期未払金	543,710	539,318
リース債務	310,766	249,317
株式給付引当金	162,870	156,660
退職給付に係る負債	739,600	784,543
長期預り保証金	397,117	388,547
資産除去債務	1,261,192	1,325,139
その他	71,487	119,267
固定負債合計	6,845,661	7,967,553
負債合計	13,247,000	16,141,646
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,002,762	9,002,762
資本剰余金	7,020,129	7,020,017
利益剰余金	5,419,730	5,543,082
自己株式	△2,760,307	△2,749,746
株主資本合計	18,682,315	18,816,116
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	158,373	101,792
為替換算調整勘定	20,480	△4,702
退職給付に係る調整累計額	253,648	179,728
その他の包括利益累計額合計	432,502	276,819
非支配株主持分	19,078	19,078
純資産合計	19,133,896	19,112,013
負債純資産合計	32,380,897	35,253,660

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)
売上高	34,087,044	34,231,260
売上原価	11,347,401	11,475,536
売上総利益	22,739,642	22,755,723
その他の営業収入	957,921	1,026,238
営業総利益	23,697,563	23,781,962
販売費及び一般管理費	22,132,422	22,580,399
営業利益	1,565,141	1,201,562
営業外収益		
受取利息	2,785	2,735
受取配当金	8,143	8,046
為替差益	4,637	15,251
未回収利用券受入益	10,316	—
違約金収入	13,000	—
受取補償金	—	6,814
その他	17,399	28,343
営業外収益合計	56,283	61,191
営業外費用		
支払利息	21,664	33,737
リース解約損	28,286	3,932
社債発行費	5,289	—
持分法による投資損失	43,117	43,175
その他	22,052	22,767
営業外費用合計	120,410	103,612
経常利益	1,501,014	1,159,141
特別利益		
投資有価証券売却益	—	19,163
店舗閉鎖損失引当金戻入額	801	—
受取補償金	43,560	—
その他	1,000	—
特別利益合計	45,362	19,163
特別損失		
固定資産除却損	330,680	75,187
店舗閉鎖損失引当金繰入額	53,184	—
減損損失	114,327	157,532
災害による損失	4,252	—
その他	28,548	7,767
特別損失合計	530,993	240,486
税金等調整前四半期純利益	1,015,383	937,817
法人税等	617,182	513,670
四半期純利益	398,200	424,147
非支配株主に帰属する四半期純利益	746	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	397,453	424,147

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)
四半期純利益	398,200	424,147
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△51,184	△56,580
為替換算調整勘定	△3,898	△21,845
退職給付に係る調整額	△10,896	△73,919
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,056	△3,337
その他の包括利益合計	△69,036	△155,683
四半期包括利益	329,163	268,463
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	329,910	268,463
非支配株主に係る四半期包括利益	△746	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年3月1日至2018年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	長崎 ちゃんぽん	とんかつ	設備 メンテナンス	合計		
売上高(注) 3						
外部顧客への売上高	27,077,277	7,784,804	182,883	35,044,965	—	35,044,965
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	1,418,411	1,418,411	△1,418,411	—
計	27,077,277	7,784,804	1,601,294	36,463,376	△1,418,411	35,044,965
セグメント利益	1,090,071	266,170	197,933	1,554,175	10,966	1,565,141

(注) 1. セグメント利益の調整額10,966千円には、セグメント間取引消去31,651千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△20,684千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 売上高にはその他の営業収入を含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「長崎ちゃんぽん」セグメントにおいて、営業活動から生じる損益が継続してマイナスであり、今後も収益改善の可能性が低いと判断した店舗及び当第3四半期連結累計期間中に退店が決定した店舗に対し、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は62,935千円であります。

「とんかつ」セグメントにおいて、営業活動から生じる損益が継続してマイナスであり、今後も収益改善の可能性が低いと判断した店舗及び当第3四半期連結累計期間中に退店が決定した店舗に対し、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は51,391千円であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2019年3月1日至2019年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 2
	長崎 ちゃんぽん	とんかつ	設備 メンテナンス	合計		
売上高(注) 3						
外部顧客への売上高	27,519,322	7,581,026	157,150	35,257,498	—	35,257,498
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	1,515,895	1,515,895	△1,515,895	—
計	27,519,322	7,581,026	1,673,045	36,773,394	△1,515,895	35,257,498
セグメント利益	834,462	169,124	210,997	1,214,585	△13,022	1,201,562

(注) 1. セグメント利益の調整額△13,022千円には、セグメント間取引消去21,009千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△34,031千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 売上高にはその他の営業収入を含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「長崎ちゃんぽん」セグメントにおいて、当第3四半期連結累計期間中に退店が決定した店舗及び閉鎖が決定した工場に対し、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は149,076千円であります。

「とんかつ」セグメントにおいて、当第3四半期連結累計期間中に閉鎖が決定した工場に対し、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は8,455千円であります。

3. 補足情報

フランチャイズ店舗の売上高を加味した総売上高

期別	項目	長崎ちゃんぼん事業			とんかつ事業			外販事業	その他	合計
		直営店	フランチャイズ店	合計	直営店	フランチャイズ店	合計			
2020年 2月期 第3四半期	売上高 (百万円)	23,274	8,387	31,661	7,045	1,312	8,357	927	337	41,283
連結累計 期間	店舗数 (店)	504	203	707	93	18	111	—	—	818
2019年 2月期 第3四半期	売上高 (百万円)	22,870	8,670	31,540	7,227	1,377	8,604	849	555	41,550
連結累計 期間	店舗数 (店)	476	206	682	93	18	111	—	—	793
対前年比率	売上高	101.8%	96.7%	100.4%	97.5%	95.3%	97.1%	109.2%	60.7%	99.4%
	店舗数	105.9%	98.5%	103.7%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—	103.2%

(注) 当社グループはフランチャイズ事業を拡大しており、外部売上高の純粹比較ができるように、参考資料として揭示しております。

なお、連結損益計算書に記載されている売上高は、フランチャイズ店舗から受け取るロイヤリティー収入と材料等売上高を計上しているため、この表の数値とは一致いたしません。